



### 劇団風の子の活動

劇団風の子は、まだ戦後の焼け野原が残る東京世田谷で、子ども会や子ども文庫の活動をしていた多田徹を中心とする若者たちによって、1950年に始められました。「日本の未来を考えることは、これからの日本の子どものことを考えること」を劇団の理念とし、以来、約70年、「子どものいるとどこへでも」を合言葉に、北海道から沖縄まで、全国で公演を続けています。また、1970年代からは、ドイツ、カナダ、中近東、東南アジア、アフリカ、アメリカ、ロシア、韓国、中国など海外での公演も積極的に行っており、国際的な文化交流の輪も年々ひろがってきています。

劇団風の子は、これからも子どもの目の高さから新しい創造に挑み続け、視野を世界に広げ、子どもの育つ地域に目を向け、先生方や子どもを取りまくおとなたちと連携し、子どもたちの心の中にとびこんでいきたいと思っています。

#### 〈主な受賞作品〉

- |                                     |                                         |
|-------------------------------------|-----------------------------------------|
| 「小さい劇場」都優秀児童演劇選定優秀賞                 | 「うそこぼんご隊」都優秀児童演劇選定優秀賞                   |
| 「世界をまわるトランク劇場」児童福祉文化賞               | 「お祭りどんぶり」都優秀児童演劇選定優秀賞                   |
| 「宝のつるはし」都児童演劇祭優秀賞・児童福祉文化奨励賞         | 「ぼくたちの南十字星」都優秀児童演劇選定優秀賞・中央児童福祉審議会特別推薦   |
| 「チワンの星」都優秀児童演劇選定優秀賞                 | 「ガヤガヤとムツリりのたんじょうび」中央児童福祉審議会特別推薦         |
| 「突然の陽ざし」都優秀児童演劇選定優秀賞・文化庁優秀舞台芸術奨励公演  | 「おれがあいつであいつがおれで」都優秀児童演劇選定優秀賞            |
| 「風の子バザール」都優秀児童演劇選定優秀賞・中央児童福祉審議会特別推薦 | 「おはなしちんどん」社会保障審議会特別推薦・児童福祉文化賞推薦         |
| 「カレドニア号出帆す」都優秀児童演劇選定優秀賞             | 「マンナム」社会保障審議会特別推薦・児童福祉文化賞推薦             |
|                                     | 「陽気なハンス」日本児童演劇協会賞・厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財 |



〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1 TEL: 042(652)1001  
 E-mail: tokyo@kazenoko.co.jp FAX: 042(652)1013  
 ホームページ: <http://www.kazenoko.co.jp>



# ちえんじ

## 図書室のすまから

彩花の背中を押した図書室の魔法。



作・演出 / 大瀬弘幸

美術 / ナカムラジン

音楽 / 青柳拓次

振付 / 原田亮

効果 / 笠井玲子

制作 / 浅野井優子